



■発行/公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間/午前9:00~午後9:00

休館日/毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)  
年末年始

住所/愛媛県松山市市坪西町551番地

TEL/089-965-3111

FAX/089-965-3388

ホームページ/<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム/[https://www.pref.ehime.jp/s\\_yoyaku/servlet/Top](https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top)

第三十七号

## TOPIX

- 1 世界に広がる合気道(合気道)
- 2 えひめ国体に向けて(剣道)
- 3 いわて国体を振り返って(空手道)
- 4 えひめ国体に向けた取り組み(弓道)  
平成29年鏡開き式

合気道  
Aikido

## 世界に広がる合気道

執筆/愛媛県合気道連盟会長 橋田 一美

第12回国際合気道大会が9月26日から10月2日まで群馬県高崎市の高崎アリーナで盛大に開催されました。

4年に1度行われる大会には、世界約70か国からの代表が集まり、町全体がまるで外国にいるようでした。期間中、様々な国際会議や合気道講習会が開かれ、合気道の稽古を通じて養われる「和の心」で、争いのない平和な世界を目指すことが再確認されました。中でも、植芝守央、道主特別講習会には約2千人が参加し、会場の熱気に圧倒されてしまいました。



国際合気道セレモニー



講習会風景スナップ(国際合気道)

現在、合気道は約130か国に広がり、国内はもとより世界中から注目を浴びています。これは、合気道を創始した「植芝盛平翁」の願いが現在まで、確実に引き継がれているということです。私たちも、合気道の技と精神をこれからの少年少女や若者世代に伝えていく重要な役割を担っています。

10月2日の大会最終日には、国際合気道演武大会が開かれ、国際合気道連盟、全日本合気道連盟、各県連盟による演武が披露されました。我が愛媛県合気道連盟からも高段位者を派遣し、日頃の成果を十分に発揮させていただきました。プログラムの最後を飾って、道主による特別演武が披露され盛大に大会を締めくくっていただきました。私たちもこれを機に「和の武道」、合気道の発展に全力で取り組んでいきたいと思っています。



合気道 道主 特別講習会



# えひめ国体に向けて

執筆／愛媛県剣道連盟事業部長 菅 幹博

今年の国体は岩手県で開催され、剣道競技は10月8日から10日まで、岩手県二戸市『二戸市総合スポーツセンター』において開催されました。

剣道競技において愛媛県チームは、一昨年度長崎国体において「成年男子」準優勝という成績を残し、それを契機として、昨年度和歌山国体では、「成年男子」準優勝、「成年女子」準優勝、「少年女子」3位、「剣道競技総合成績」2位という輝かしい成績を残すことができました。本年度も過去の成績に負けないように、また、来年度のえひめ国体につなげる大切な大会であることを意識し選手の皆さんは大会に臨んでくれました。結果は「少年女子」準優勝、「成年女子」4位、「少年男子」5位、「剣道競技総合成績」3位という輝かしい成績を残すことができました。この着実に成果を残している現状は、県内外から高い評価を受けるとともに、

今日までの強化活動が結実したものと会員一同喜んでいるところです。

本年夏にはリハーサル大会を終え、数多くの課題や大会運営の難しさを痛感しました。また、選手も日頃の稽古の積み重ねの大切さや強化練習の大切さを身にしみ感じていただいています。この大会運営の課題を一つずつ解決しながら、スムーズな大会運営ができるよう打合せを重ねるとともに、県内外の先生方のお力をお借りし、よりいっそうの選手強化を実施し、この国体準備が始まった当初の目標である「全種別優勝」を達成するべく残りの日々を大切に過ごしていきたいと感じております。今後とも愛媛県剣道連盟の諸活動に対しましてご理解、ご指導賜りますようよろしくお願いいたします。



えひめ国体リハーサル大会の様子



いわて国体少年女子の試合風景

# いわて国体を振り返って

執筆／愛媛県空手道連盟競技力向上部副委員長 渡辺 直樹

今年は、盛岡市の岩手県営武道館において空手道競技が行われました。来年はえひめ国体ということもあって、選考された選手は普段の強化練習はもちろん、県外遠征・特別講師を招聘しての強化練習を毎月行い、本番に臨みました。

大会は10月8日から10日まで3日間に渡り行われました。初日は、少年の形から競技開始だったのですが、男子・形の部で中村選手が5位入賞をし、幸先の良いスタートを切ることができました。2日目は成年男子・形の部で星川選手が同じく5位入賞！組手は地元選手と当たり、両選手得点が無いままに試合が終了し、最後に判定で敗れるという悔しい結果に終わるという種目もありました。

団体戦においては、強豪の福岡県・広島県を破り、最終日に行われる3回戦以降の試合に駒を進めました。3日目はベスト8(5位入賞)をかけて東京都との対戦となりましたが、惜しくも敗れ、ベスト16という結果で国体を終えることになりました。

入賞は2種目に終わりましたが、結果が出なかった選手も力量は決して劣ってなく、強化の成果は出ていました。手ごたえを感じる事が出来た大会だったと思います。

しかしながら、来年のえひめ国体に向けてはあと少しの『地力』を発揮し、『運』を引き寄せる事が出来るように総合優勝を目指して更なる強化を図っていきたいと思います。



愛媛県武道館  
ホームページ



# えひめ国体に向けた取り組み

執筆／愛媛県弓道連盟理事長 松岡 真吾

## いわて国体【天皇杯1位・皇后杯2位】

愛媛県弓道連盟では、「2017愛顔つなぐえひめ国体」の成功を目指して、「選手育成」「競技役員養成」「施設整備」へと準備を進めています。

### ●選手育成（いわて国体の成績）

昨年に引き続き4チーム8種別のフルエントリーを果たし、6種別入賞の結果『天皇杯1位』『皇后杯2位』の成績を収めました。詳細は、「少年女子：近的1位」「少年男子：遠的8位」「成年女子：近的2位・遠的2位」「成年男子：近的7位・遠的2位」です。

これも一重に、国体選手の日頃の練習と、選手育成にかかわる「高校弓道部の指導者」「国体強化スタッフ」の尽力の成果が発揮されたものだと思います。

いわて国体では、寒暖の差は想定していたものの、予想を上回る寒さに加え雨風が強い日もあり、「使い捨てカイロの購入など」どのチームも選手の体調管理に苦労していたようです。

### ●競技役員養成・施設整備

本年6月に国体リハーサル大会として実施した「第63回全日本勤労者弓道選手権大会」では、参加選手から「選手控室や弓道場の環境が良かった」「競技役員動きがしっかりしていた」「今までになく気持ち良く弓が引けた」「ボランティアの方々が優しかった」などのご意見を頂き、「競技団体」だけでなく「施設管理」「行政」「ボランティア」の皆様の努力が評価され、概ね「競技役員養成」や「施設整備」は順調に進んでいると思われます。しかしながら、国体開催にあたり「新たな仮設設備の設置」「大会役員・補助員の配置」などの諸準備については、若干の課題が残っていると思います。

### ●今後の目標

少年種別については、引き続きターゲットエイジ事業を効果的に活用し、成年男女については、現在の強化選手を中心に若い力を結集した強化事業を実施することにより、「えひめ国体」では、今年の「いわて国体」を上回る『8種別上位入賞：天皇杯・皇后杯1位』を目指して選手強化に取り組んでいきます。

また、当県選手が優秀な成績を収めるだけでなく、参加選手が気持ちよく最高のパフォーマンスを披露できるように更なる設備の充実および競技運営力の向上に努めたいと考えています。



少年女子(近的1位)



成年男子(近的7位・遠的2位)



天皇杯1位・皇后杯2位(成年男女チーム関係者)



愛媛県武道館

# 平成29年鏡開き式

日時：平成29年1月8日（日） 9時～

場所：愛媛県武道館 主道場

参加料：無料

第1部 式典 9:00～

第2部 演武 9:30～11:00

第3部 稽古始め 11:30～12:30

鏡開き式

先着300名様に記念品プレゼント！！



演武の後、餅まき(景品付き)を行いますので、奮ってご参加ください！



主催：(公財)愛媛県スポーツ振興事業団 (一財)愛媛県柔道協会 愛媛県剣道連盟  
愛媛県弓道連盟 愛媛県相撲連盟 愛媛県空手道連盟 愛媛県合気道連盟  
愛媛県少林寺拳法連盟 愛媛県なぎなた連盟 愛媛県銃剣道連盟 (順不同)

後援：愛媛県 愛媛県教育委員会 (公財)愛媛県体育協会 愛媛新聞社 NHK松山放送局  
南海放送 テレビ愛媛 あいテレビ 愛媛朝日テレビ FM愛媛 愛媛CATV

協賛：四国乳業株式会社